

## 平成26年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月8日

上場取引所 東 福

上場会社名 コーアツ工業株式会社  
 コード番号 1743 URL <http://www.koatsuind.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 白石 純孝  
 (氏名) 西 成人

TEL 099-229-8181

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年9月期第3四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第3四半期	5,715	16.6	147	—	147	—	119	—
25年9月期第3四半期	4,901	△9.2	△9	—	△8	—	0	△99.8

(注) 包括利益 26年9月期第3四半期 134百万円 (172.4%) 25年9月期第3四半期 49百万円 (△61.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第3四半期	15.71	—
25年9月期第3四半期	0.02	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第3四半期	9,881	6,097	61.7
25年9月期	9,764	6,001	61.5

(参考) 自己資本 26年9月期第3四半期 6,097百万円 25年9月期 6,001百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年9月期	—	0.00	—	—	—
26年9月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年 9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年 9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,422	9.9	88	577.5	85	523.0	72	38.7	9.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年9月期3Q	7,600,000 株	25年9月期	7,600,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年9月期3Q	11,545 株	25年9月期	10,499 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年9月期3Q	7,589,244 株	25年9月期3Q	7,589,726 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融緩和政策の効果等により、緩やかな景気回復持ち直しの動きが見られるなど堅調に推移しております。

建設業界におきましては、復興関連事業や耐震補強事業等で回復が見込まれますが、受注物件の獲得競争や労務費・材料費の高騰等が影響しており、依然として厳しい状況が続いております。

このような中、当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）は当期経営基本方針として「発注量の多い地域への重点的な営業活動と技術提案力・企業評点向上による受注獲得と、原価低減による収益力アップを図る。」を掲げ、鋭意努力してまいりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、57億15百万円と前年同四半期に比し8億13百万円（16.6%増）増加となりました。売上高の増加、工事原価の圧縮により経常利益は1億47百万円（前年同四半期は経常損失8百万円）、四半期純利益は1億19百万円（前年同四半期は四半期純利益0百万円）の増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### a. 建設事業

当第3四半期連結累計期間における建設事業の完成工事高は、47億1百万円（前年同四半期比21.2%増）となりました。主な完成工事は、東海防衛支局 岐阜（23）燃料施設土木その他工事4億19百万円（うち当連結累計期間完成工事高64百万円）、北九州市 都市モノレール小倉線PC桁他補修工事（24-10）2億41百万円（うち当連結累計期間完成工事高1億31百万円）等であります。完成工事高の増加により営業利益は3億40百万円（前年同四半期比108.2%増）となりました。

#### b. コンクリート製品事業

当第3四半期連結累計期間におけるコンクリート製品事業の売上高は、8億76百万円（前年同四半期比4.0%減）となりました。自社製品売上高率の増加に伴う売上原価の低減により営業利益は33百万円（前年同四半期比0.7%増）となりました。

#### c. 不動産事業

当第3四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は、61百万円（前年同四半期比7.0%減）となりました。売上高の減少により営業利益は12百万円（前年同四半期比57.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は98億81百万円で、前連結会計年度末に比し1億16百万円増加しました。主な要因は受取手形・完成工事未収入金等が3億37百万円減少した一方、現金預金が4億82百万円増加したことによるものであります。

負債は37億83百万円で、前連結会計年度末に比し20百万円増加しました。主な要因は短期借入金が4億41百万円減少した一方、賞与引当金が59百万円、長期借入金が1億75百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は60億97百万円で、前連結会計年度末に比し96百万円増加しました。主な要因は利益剰余金の増加額81百万円によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月の業績予想につきましては、平成25年11月8日に公表しました「平成25年9月期 決算短信」における業績予想に変更はありません。

業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	418,228	900,989
受取手形・完成工事未収入金等	1,621,974	1,284,390
販売用不動産	119,225	104,487
未成工事支出金	162,874	96,607
商品及び製品	168,183	166,728
仕掛品	4,666	5,948
材料貯蔵品	36,438	27,246
その他	165,588	104,128
貸倒引当金	△6,808	△5,608
流動資産合計	2,690,370	2,684,917
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,204,408	1,178,790
機械・運搬具及び工具器具備品(純額)	233,265	192,477
土地	4,261,315	4,261,150
リース資産(純額)	—	154,875
建設仮勘定	22,924	48,047
有形固定資産合計	5,721,914	5,835,340
無形固定資産	35,212	33,808
投資その他の資産		
投資有価証券	1,045,633	1,069,128
その他	568,630	555,319
貸倒引当金	△296,851	△296,817
投資その他の資産合計	1,317,411	1,327,630
固定資産合計	7,074,538	7,196,779
資産合計	9,764,909	9,881,697

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	1,440,915	1,421,741
短期借入金	722,384	280,584
未払法人税等	22,021	37,292
未成工事受入金	358,248	328,984
完成工事補償引当金	5,000	3,700
工事損失引当金	27,568	20,360
賞与引当金	9,790	69,468
その他	205,741	319,981
流動負債合計	2,791,670	2,482,113
固定負債		
長期借入金	885,517	1,060,679
その他	86,148	241,057
固定負債合計	971,665	1,301,736
負債合計	3,763,336	3,783,849
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,319,000	1,319,000
資本剰余金	1,278,500	1,278,500
利益剰余金	3,329,975	3,411,291
自己株式	△3,320	△3,539
株主資本合計	5,924,154	6,005,252
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,418	92,596
その他の包括利益累計額合計	77,418	92,596
純資産合計	6,001,573	6,097,848
負債純資産合計	9,764,909	9,881,697

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,901,735	5,715,262
売上原価	4,396,275	5,020,001
売上総利益	505,459	695,261
販売費及び一般管理費	514,722	548,234
営業利益又は営業損失(△)	△9,263	147,026
営業外収益		
受取利息	135	95
受取配当金	6,281	6,550
受取賃貸料	7,194	6,341
その他	11,807	7,274
営業外収益合計	25,419	20,261
営業外費用		
支払利息	19,180	15,761
その他	5,121	4,300
営業外費用合計	24,302	20,062
経常利益又は経常損失(△)	△8,146	147,225
特別利益		
固定資産売却益	18,645	4,980
特別利益合計	18,645	4,980
特別損失		
固定資産売却損	—	16
固定資産除却損	815	2,190
特別損失合計	815	2,206
税金等調整前四半期純利益	9,683	149,999
法人税、住民税及び事業税	14,707	35,541
法人税等調整額	△5,232	△4,805
法人税等合計	9,475	30,736
少数株主損益調整前四半期純利益	208	119,263
四半期純利益	208	119,263

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	208	119,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49,139	15,177
その他の包括利益合計	49,139	15,177
四半期包括利益	49,348	134,441
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	49,348	134,441
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産賃貸 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,878,494	912,813	66,248	4,857,557	44,177	—	4,901,735
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	92,841	983	93,825	1,999	△95,824	—
計	3,878,494	1,005,655	67,232	4,951,382	46,177	△95,824	4,901,735
セグメント利益又は損 失(△)	163,574	33,679	28,497	225,751	6,156	△241,171	△9,263

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品事業等を含んでおり  
ます。

2. セグメント利益調整額△241,171千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており  
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	建設事業	コンクリート 製品事業	不動産事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	4,701,956	876,744	61,639	5,640,341	74,921	—	5,715,262
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	162,626	623	163,250	1,767	△165,018	—
計	4,701,956	1,039,371	62,263	5,803,592	76,689	△165,018	5,715,262
セグメント利益	340,500	33,925	12,006	386,432	19,339	△258,745	147,026

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品事業等を含んでおり  
ます。

2. セグメント利益調整額△258,745千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれており  
ます。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。